

# せんなん 議会だより

- ・発行日 平成29年11月1日
- ・編集と発行 泉南市議会報編集委員会  
泉南市樽井一丁目1番1号  
【電話】072-483-0008  
【FAX】072-484-2085

泉南市議会

検索

議会ホームページもご覧ください。  
<http://gikai.city.sennan.osaka.jp/>

## 平成29年 第3回定例会

泉南中学校建て替え事業 工事請負契約が締結

### Contents

一般質問 ～14名が市政を問う～	2・3
第3回定例会 主な審議内容	4・5・6
視察報告	7・8・9
議会報告会を開催しました	10・11
議案賛否・議案結果	12

#### ●マーブルビーチの夕日

白い大理石を敷き詰めたビーチ。美しい夕日を楽しむことができ、「恋人の聖地」、「日本の夕陽百選」に認定されています。

**和気 信子**  
(日本共産党)

9/6



- 留守家庭児童会について
  - ①「会費徴収の会計処理の不適切問題」責任と再発防止を求める
  - ②利用児童が増加、部屋の拡充を
  - ③指導員の処遇改善と研修を
- 国民健康保険税の値上げを止めよ
- 第7期介護保険料の値上げを止め軽減措置を
- 歩道・市道・公園の草刈りを年2回以上実施を
- UR一丘団地にスーパーを誘致して買い物困難者支援を
- JR和泉砂川駅上にグリーンベルトの設置を
- 就学援助費を府下並に全額支給を

**大森 和夫**  
(日本共産党)

9/6



- 学校教育充実のために
  - ①定数超え学級や教師の多忙化の解消を
- 新火葬場のアプローチ道路の安全対策
  - ①土砂災害などの対策を強化すること
- 非核平和宣言都市として
  - ①核兵器廃絶を求める署名に協力すること
  - ②北朝鮮のミサイル発射、核実験に抗議を
- 子どもの貧困化対策について
  - ①こども未来課など創設して対応すること
- 防災対策について
  - ①日頃から安全な街づくりを進めること
  - ②従来にない警報、避難を検討すること
- アスベスト被害について
  - ①相談会を開催し被害者救済を進めること

**河部 優**  
(新政せんなん)

9/6



- 教育行政について
  - ①青少年の健全育成に関する基本方針の策定について
  - ②今後の児童館機能のあり方について
  - ③学校施設の今後のあり方について
  - ④泉南子ども夢事業の実施について
- 子どもの権利に関する条例について
  - ①相談・救済機関の設置に向けた検討組織の立ち上げと内容について
- 市営住宅の老朽化と建て替えについて及び住宅管理のあり方について
- 市営共同浴場の老朽化対策と今後のあり方について

※質疑の詳細、答弁は議会ホームページへ

**南 良徳**  
(自民党・創生会)

9/6



- 関西空港について
  - ①地盤沈下の現況について
  - ②空港連絡橋の安全性(耐震化)について
  - ③空港土木施設改善について(会計検査院の指摘)
- 防災について
  - ①記録的短時間大雨情報の解析について
  - ②雨量100mm超のインフラ対策について
  - ③土砂災害警戒区域への情報提供について
- 新火葬場建設工事の変更契約について
 

杭長の延長、工法の変更、工期の延長の経緯について、変更に至った責任問題は
- りんくう公園整備について
 

マーケットサウンディングの進捗とホテル誘致について
- 樽井海水浴場の今後の展望について

# 一般質問

14名が市政を問う  
～テーマはそれぞれ市政への提言持ち時間は60分～

**澁谷 昌子**  
(公明党)

9/6



- 特別教育について
  - ①通級指導教室の拡充について
- 小・中一貫教育の導入について
  - ①小・中連携教育の今後の課題について
  - ②教職員における小・小連携と小・中連携について
  - ③地域コミュニティの活かし方について
- 新たな自主財源確保について
  - ①ネーミングライツの導入について
- 障害者雇用・就労定着支援について
  - ①企業の説明会の開催について
  - ②A型就労事業所の拡充について
  - ③本市の就労定着支援について
- 防災について
  - ①「防災意識社会」の確立に向けた、ハード・ソフト両面の対策について

**梶本 茂麿**  
(無所属)

9/7



- まちづくりと商店街活性化
  - ①空き店舗の活用
  - ②空き店舗、空き家を利用したリノベーション
  - ③商店街活性化目的のまちづくり会社
  - ④和泉砂川駅前広場完成後の活用方針
  - ⑤先行している田辺市のまちづくり、商店街活性化
  - ⑥まちづくりや商店街活性化又リノベーション事業に対する国の助成制度及び助成金について
- 泉南市教育委員会について
  - ①泉南市教育問題審議会の答申
  - ②過去10年間の教育委員会の施策の検証と評価
  - ③学校老朽化対策
  - ④少子化対策としての教育環境づくりについて
  - ⑤泉南市総合教育会議と泉南市教育委員会について相互の関係及び位置づけ
  - ⑥総合教育会議の現在迄の議題について

録画  
中継も

## インターネットで 議会中継配信中

※外部無料利用の為に途中でCMが入る場合があります

PC、スマホ、タブレットからアクセス  
(ホームページからのアクセス方法)

泉南市議会ウェブサイト→議会中継

**古谷 公俊**  
(自民党・創生会)

9/7



- ご当地ナンバーについて
  - ①国交省から導入地域の募集について
  - ②市導入の考えや2市1町で取組は
  - ③国交省担当は地域活性に是非と声有るが
- ふるさと納税について
  - ①航空会社や関空で連携やPRIについて
  - ②新しい提供商品の取組や目標予算は?
- 新火葬場問題について
  - ①現在の進捗状況は?
  - ②追加工事に伴う補正予算について
  - ③市民の負担、責任の所在は?
  - ④今後、市の対応や情報公開は?
- 教育について
  - ①小学校老朽化に伴う今後の建て替えや改修工事について
  - ②新家小学校のトイレ現状に保護者や児童の声は
  - ③塾代補助等について

※教育についての質問は次議会へ

※各議員から提出された原稿をそのまま掲載しています。掲載順位は質問順です。

**山本 優真**  
(大阪維新の会)  
9/7



テレビ報道もされたが、留守家庭児童会を始め、その他6項目の事業に「不適切な会計処理」が発覚。次の問題点を追及・指摘。

- ①組織運営の問題。組織として「事前調定・事後調定」の基礎知識が不足し、引継ぎもされていなかった。
- ②チェック機能の問題。当該会計処理が監査委員等には見えず、組織としてチェックが不十分だった。
- ③業務上の問題。今回の会計処理業務が泉南市財務規則に違反していた。
- ④公平性公正性を欠き、市民の信頼を損ねる問題。不適切処理により留守家庭児童会の会計で回収不能額が241万5,300円発生。利用者間で不平等が生まれ、誤った決算情報を市民に公表してきた。

**竹田 光良**  
(公明党)  
9/7



今定例会での私の一般質問は、大綱4点にわたって、見解を質しました。

- 1.かおTV（ゲイズファイnder）について
  - ①大阪府市町村モデル事業について
  - ②必要性の是非について
- 2.教育について
  - ①小中一貫教育に向けての進め方について
  - ②泉南中学校の改築と教科センター方式について
  - ③通学路の安全確保について
  - ④給食センターの老朽化について
- 3.（仮称）泉南市りんくう公園整備事業について
  - ①マーケットサウンディングと事業の進捗について
- 4.新火葬場について
  - ①工事の進捗について

**原口 悠介**  
(大阪維新の会)  
9/7



- 1.選挙について
  - ①不在者投票について
  - ②期日前投票について
  - ③投票環境の整備について
- 2.留守家庭児童会について
  - ①経過について
  - ②委員会での発言について
- 3.双子川浄苑について
  - ①今後について
  - ②耐震について
- 4.学校・教育について
  - ①学校運営協議会制度について

**谷 展和**  
(自民党・創生会)  
9/8



- 1.まちづくりと道路空間（第二阪和国道）の活用について
  - ①進捗について
  - ②今後のスケジュールについて
- 2.観光について
  - ①観光についての取り組み
  - ②大阪泉州夏祭りについて
- 3.（仮称）泉南・阪南共立火葬場について
  - ①火葬場の経過について
  - ②業者の責任について
  - ③今後の対応について
 以上の質問を行いました。

**第3回  
定例会**  
9月6日～9月26日：21日間

一般質問とは、議員自身の考え方や調査、研究をもとに、市政全般の施策（教育、福祉、財政等）について、市長等執行機関に見解を求める唯一の機会です。

一般質問の詳細は…  
泉南市議会ウェブサイト→議会中継→録画映像→平成29年本会議→第3回定例会

**金子健太郎**  
(新政せんなん)  
9/8



- 1.泉南市における電子行政について
  - ①庁内のICTガバナンスの取組状況について
  - ②全庁的観点からの情報システムの最適化・再構築化について
  - ③セキュリティインシデント発生時における対応について
  - ④クラウド方式の基幹系システム（TASKクラウドサービス）導入の効果について
  - ⑤市民ニーズの多様化に対する迅速な対応について
- 2.小・中学校学習指導要領の改訂について
  - ①次期学習指導要領実施による小・中学校教育に対する影響は
  - ②次期学習指導要領の本市における実施スケジュールは

**森 裕文**  
(無所属)  
9/8



火葬場建設について、追加予算について。  
当初予算には無かった、約1億円（泉南市負担分約5千万円）の新たな市民負担については、不十分な地質調査に基づく明確な積算の間違いで、その責任は基本計画実施主体である泉南市と、泉南市がアドバイザー契約を締結した東畑建築事務所にある。  
市長は率直に責任を認め、市民に説明責任を果たして謝罪し、東畑建築事務所の賠償責任を問うべきである。

**堀口 和弘**  
(自民党・創生会)  
9/8



- 1.留守家庭児童会の不適切な会計処理
  - ①消滅時効となった約241万円はどうするのか？
  - ②原因とは何か？
  - ③今回の事態を教育委員会幹部はいつ把握をしたのか？ 具体的な説明を。
  - ④職員の配置は適切であったか？
  - ⑤これまでの決算がすべて虚偽になるが、決算上の「過去の誤謬」に対する遡及修正についてどのように考えるか？
- 2.火葬場の追加工事について
  - ①ボーリング調査における、基本設計業者の関与の有無。
  - ②地盤の状況を適切に調べるべきでは？

**会議録検索システムをご利用ください。**

発言者名、キーワード等で本会議等の会議録を検索、閲覧できます。  
(ホームページからのアクセス方法)  
泉南市議会ウェブサイト→会議録

【議案第2号】工事請負契約の締結について（厚生文教常任委員会付託議案）

**事業の目的は泉南中学校改築工事。****9社の一般競争入札により、契約金額25億1,208万円。**

安全で安心な施設整備を行うことにより、良好な学習環境の確保を図るもの。校舎、屋内運動場、青少年センターの建設工事であり、平成31年度供用開始予定。8月16日に仮契約を締結。

**討論**

築57年の泉南中学校の建て替えは待たなし。青少年センターも合築され機能的連携も図る施設となる。教育の高度化を図り大阪府内初となる教科センター方式など教育に適した学習空間が期待される。実施設計は、規模・資金面から一般競争入札で浅沼組・石野組建設のJVに決定。地域コミュニティや防災の拠点にもなる大切な施設であり、順次老朽化が進む他の学校にも適切な対応を。

**賛成**

**問** 今後生徒数減が予測される。将来展望があつての施設のあり方、教室の数等今後の動向を踏まえた上で、建物をつくる、早期の対応をしていく必要があるのでは。

**問** 今回の入札の概要、また最低制限価格の事前公表の理由は。

**答** 今後、実施計画等策定していく中で、対応していく。どういった学校のあり方がいいのかゆっくり丁寧に議論を行い、安全・安心の部分についても必要な措置は講じていく。

**答** 一般競争入札であり、価格競争となる。2社が最低制限価格と同額で、抽選により落札。最低制限価格の公表は、本市としては入札の透明性と競争性を配慮したもので、入札参加業者に適正な積算をしていただくという観点から2、3日前に公表している。

# 議案審議

提出された議案の中から、主な質疑、討論を要約してお知らせします。

全ての議案の賛否一覧は、12ページに記載しています。

【議案第4号】泉南市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について（総務産業常任委員会付託議案）

**マイナンバー法に独自利用事務の情報連携に係る規定が追加。泉南市個人情報保護条例にも規定を整備。**

「独自利用事務の情報連携」・・・

地方公共団体では、独自利用事務を各団体の条例で規定することがマイナンバー法第9条第2項において認められ、個人情報保護委員会規則で定める要件を満たすものは、情報提供ネットワークシステムを使用した地方公共団体等との情報連携が可能とされています。（マイナンバー法第19条第8号）

**討論**

**問** マイナンバーカードの発行枚数、また漏えい対策は。

**問** 利便性向上のため情報連携の対象が拡大されていくときく。市民への周知方法や、独自利用事務、情報連携についての今後の進め方は。

**答** 平成29年8月末現在の発行枚数は5,940枚。交付率は9.44%。漏えい対策として、市では泉南市特定個人情報の安全管理に関する基本方針を定めている。

**答** 泉南市例規集の中で確認が可能。『泉南市の個人番号の利用に関する条例』内にて身体障害者医療・老人医療・ひとり親医療・子ども医療の4医療を独自利用の具体の事業としてあげ、業務の中で必要とする情報や、事業の進め方等を規定。独自利用の手続きとしては、国の個人情報保護委員会に届け出し、会議に諮る。その後、国の承認がでて市での利用が可能になる。早ければ来年7月頃独自利用の開始が可能の見込。

マイナンバーの利用できる範囲を増やし、便利になると国は宣言している。しかし、利用範囲が増えれば漏えいした時の被害は大きくなる。

個人情報を保護するためには、マイナンバーを廃止することである。実際、マイナンバーを廃止する国や、利用範囲を制限・縮小する国もあることから反対する。

**反対**

【議案第8号】平成29年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第3号)(平成29年度予算審査特別委員会付託議案)

- 市税徴収事務事業 1,170万円の増額  
(市税過誤還付金及び還付加算金を増額計上)
- 財政調整基金事業 168万5千円の増額  
(前年度からの繰越金337万円の2分の1相当を基金への積立金として新規計上)
- 障害者医療費助成事業 867万円の増額 等  
(福祉医療費助成制度の再構築に伴う電算システム改修委託料等の新規計上)

原案可決  
賛成：15  
反対：0

**問** 徴税费について。地方税法において、他の徴収部門に債権がある場合、過誤納金をその徴収金に充当しなければならないとされている。市の債権の一元化に関するシステム整備に対する考えは。

**答** 市税と国民健康保険税は連携できているが、他の保育料や使用料等についてはできていない。今後、他の債権も一元化できるように進めていきたい。

**問** 財政調整基金の残高が3億8,331万6,000円と少なすぎる。これからどのように積み立てをしていくのか。

**答** 標準財政規模の10%～20%が望ましいとされており、本市の場合は13億円程度必要である。今後、財政計画等を立て、計画的に増やしていきたい。

**問** 障害者医療助成費と老人医療助成費の補正内容について。

**答** 大阪府の福祉医療費助成制度の再構築に伴うシステム改修費として864万円、対象者への案内の郵送料として2万3,000円を計上。案内の発送は、10月か11月に行う予定。

## 第3回 定例会

9月6日～9月26日：21日間

工事請負契約の締結をはじめ、活発な議論を展開。

委員会付託議案	件数
●総務産業常任委員会	4件
●厚生文教常任委員会	2件
●平成29年度予算審査特別委員会	6件
●平成28年度決算審査特別委員会	19件

【議案第33号】平成29年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第4号)

- (仮称) 泉南阪南共立火葬場建設事業に係る工事請負費 9,180万円の増額  
(基本設計時に予定していた工法の変更に係る杭の本数、杭長の変更による費用とそれに伴う諸経費の増額)

原案可決  
賛成：8  
反対：0  
退席：7

**問** 火葬場整備に係る市債のトータル金額は。

**答** 火葬場整備事業債として、3億9,950万円である。

**問** 今回計上されている額の根拠、また補正予算が可決された場合における火葬場の完成時期は。

**答** 算定根拠としては、市場価格等を参考に精査したものである。また、竣工時期は平成30年12月中旬を予定している。

**問** 今回の建設事業は泉南市と阪南市の共立による。今回の事態に対して阪南市にはどのような対応をしているのか。

**答** 担当部局としても都度都度起こっている事態については、阪南市に対し説明を行っている。

## 討論

デザインビルド方式において、実施設計における杭長の延長や工法変更等の設計変更は、発注方式及び設計手法の特質から十分理解できる内容であり、追加予算の計上は適切であると思われるため本補正予算に賛成する。ただし、泉南・阪南市民の皆様に対して工期延長に関する懇切丁寧な説明と、待望に応え1日でも早い完成を望む。

賛成

新火葬場の立地条件や、入札のあり方に反対意見をもつが、本予算は新火葬場の杭を計画より長くし、堅固な地盤に届くようにする、安全性を確保するための予算であり賛成する。

新火葬場の建設は市民の切実な要望である。安心して利用できる新火葬場を造るため、アプローチ道路の安全対策への取組を望む。

賛成

(仮称) 泉南阪南共立火葬場建設事業に係る工事請負費9,180万円の増額については、東畑建築事務所のアドバイザリー業務においても適切に対応しており、基本設計に基づいて実施設計工事を請け負った事業者JV(鴻池組・旭工建・内藤建築事務所)の施工に向けた追加調査においても、建物の安全性の確保のためやむを得ない措置と考えられ、賛成とする。

賛成

【議案第14号～第32号】平成28年度歳入歳出決算認定について（平成28年度決算審査特別委員会付託議案）

## 市の平成28年度予算の使い方の成果や効率性等を議会がチェック。 決算審査結果は、今後の市予算へつなげるための重要なこと。

原案不認定  
賛成：0  
反対：14  
出席：1

平成28年度決算審査特別委員会、本会議で討論が集中。特別委員会、本会議において、一部不適正な予算執行があったことなどを理由に、議案第14号平成28年度大阪府泉南市一般会計歳入歳出決算認定についてをはじめ、各財産区会計、各特別会計、泉南市水道事業に係る全19の議案が不認定。

地方自治法第96条に、普通地方公共団体の議会は、決算を認定することにつき議決しなければならないとあり、同法233条には、議会の認定に付する際には監査委員の審査に付した決算を監査委員の意見を付して議会の認定に付さなければならないと規定されている。

不認定となった場合にも法的効力や、執行済みの予算への影響はなく、今後の予算編成や財政運営に活かすなどが議会における決算認定の意義・目的とされている。

## 討論

本来であれば慎重に審査すべきところ、今回留守家庭児童会の会費の未納金については滞納対応が長年にわたり不適切に処理され、回収不能となった債権が存在することや、債権管理は行っているがその前提となる歳入の調定が不適切になされ、収入に係る6事務手続きに誤りがあることが判明したため、議案第14号については反対。

反対

今回明るみになった留守家庭児童会とその他6項目の不適切な会計処理。これらに関して決算の歳入枠に記載されている数値は、正確に調定がなされていなかったため間違っている。財務規則に違反している会計処理を含む決算書、もはやこの決算書は「信頼性を完全に失った不適切な処理を含む決算書」と言わざるを得ないため、反対する。

反対

2016年度の決算は、留守家庭児童会の会費の不適切処理や他部署でも不適切処理が見つかり、現在更に調査中との報告あり。市は不適切処理を認め再発防止に取り組んでいるが、今回の不適切な処理についての責任や問題点も含め市民に説明をすべきである。市民の大切な市税を託されている。今回の問題を市長はもちろん副市長はじめ全庁で真摯に受け止め、信頼される市政運営を行うことを強く求める。

反対

決算書の係数の正確性や会計処理の適正性に疑義が生じた。決算書に対する信頼性の保証を覆し、市民への説明責任を果たさぬまま、議会がこれを認める事はありません。決算書を取り下げ、再度調製すべき。間違いを正す余裕はまだある。間違った土台に予算編成は出来ない、過去の誤謬による遡及処理が行えるかの判断も必要。

反対

監査により決算処理として正確であることが報告されたが、不適切な事務処理による計数を基とした決算報告であるため、事務事業の状況を表す計数として信頼性に疑義が生じていると考えられ本決算を不認定とせざるを得ないと判断した。今後、ガバナンスを強化することにより不適切な事務処理の再発を防止することを強く要望する。

反対



# 総務産業常任委員会 視察報告

**視察者** 谷 展和・原口 悠介・金子 健太郎  
森 裕文・古谷 公俊・澁谷 昌子  
大森 和夫・南 良徳

**視察日** 7月12日～7月13日

## 福井県 鯖江市 市民主役のまちづくりについて

平成22年4月1日に、市民提案から創り上げた市民主役条例を施行した鯖江市を視察しました。過去にも市民活動によるまちづくり推進条例の制定や、提案型市民主役事業化制度の提案など、市民の自治力を高める特色ある事業が行われています。

早い段階から「市民主役」「市民協働」のまちづくりを進めており、近年では市民との情報共有を進めるツールとしてICT化を活用した事業の実施や、JK課プロジェクトとしてこれまで市役所や公共サービスに直接関わることの少なかった女子高校生たちが自ら考え、やってみたいまちづくり活動を提案し、具現化していく実験的な新しい市民協働推進プロジェクトが注目されています。更なるさばえブランドの確立、新しい担い手づくり、市民参画の推進、市民本位の条例への見直しなど諸施策に取り組んでいます。



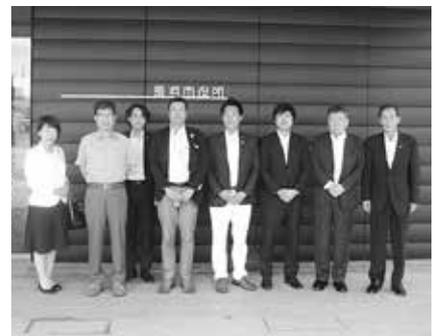
▲鯖江市役所にて

## 滋賀県 長浜市 空き家バンクの取組について 移住定住促進事業について

平成27年度に空家等に関する条例を施行、平成28年度には空き家・古民家に関する民間団体とともに移住定住促進協議会を設立し、空き家・空き店舗対策とともに移住定住促進に力を入れる長浜市を視察しました。

長浜市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、U・I・Jターンを促進するため、受入窓口及び支援制度の整備、就労促進、関心惹起させるプロモーション、魅力ある「ひと」育成などに視点を置いて事業を展開しています。

空き家バンクの登録件数や、空き家に関する相談件数から今後空き家の増加が予想され、地域の良さ、空き家のもつ良さや価値を見出し、様々な空き家問題に対する意識の高まりをねらい、取組が進められています。



▲長浜市役所にて

# 厚生文教常任委員会 視察報告

**視察者** 竹田 光良・堀口 和弘・山本 優真  
河部 優・岡田 好子・梶本 茂暎  
和気 信子・田畑 仁

**視察日** 7月13日～7月14日

## 福井県 坂井市 教科センター方式による 学校づくりについて

平成18年4月に開校し、教科センター方式を採用している坂井市立丸岡南中学校を視察しました。

教科センター方式とは、すべての教科がそれぞれの専用教室とメディアセンター（各教科に必要な教材等を置くオープンスペース）を持ち、各専用教室にて、授業を行うという方式です。丸岡南中学校の開校にあたり、学校づくりの指針として掲げた4項目のうち、自主的に学ぶ意欲を育む環境づくりの取組として、生徒自らが専用教室へ移動して自主的に学習する力を養うことを目的とした、教科センター方式の採用に至りました。

また、丸岡南中学校では、スクエア制と呼ぶ異学年集団による活動を取り入れています。清掃や給食、体育祭等の学校行事の他、特別活動についても、スクエア単位で取り組むことにより、上級生と下級生の間で認め合いの姿が見られるようになったとのことでした。



▲坂井市立丸岡南中学校にて

## 福井県 勝山市 小学校における英語教育の取組 について

文部科学省の英語教育強化地域拠点事業の採択を受け、小・中・高あわせて13校の研究校において、平成26年度より小中高一貫した英語教育の改善に取り組んでいる勝山市を視察しました。

研究校のうちの9つの小学校では、英語に慣れ親しむことを第一としており、曜日や月を表す英語を階段に掲示したり、給食時間等の校内放送で英語を取り入れたり、授業以外で英語を使う場を増やしています。

小学校においては、英語の専科教員だけでなく、学級担任が共に英語の授業をすることが大切だと考えており、学級担任の英語力の向上を目的としたチーム・ティーチング等の取組を行っています。これらの取組により、小学校教員の英語指導力を着実に向上させることができたとのことでした。



▲勝山市役所にて

# 空港等まちづくり対策 特別委員会視察報告

視察者 河部 優・古谷 公俊・山本 優真  
梶本 茂麿・堀口 和弘・竹田 光良  
和気 信子・田畑 仁

視察日 7月18日～7月19日

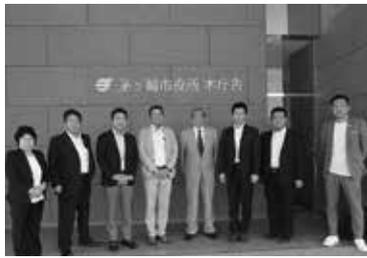
## 神奈川県 茅ヶ崎市 PFI事業について （(仮称)柳島スポーツ公園整備事業）

民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用した PFI事業により、「(仮称)柳島スポーツ公園整備事業」を進めている茅ヶ崎市を視察しました。

PFI事業のメリットは、設計、建設、運営、維持管理の全部又は一部を一体的に扱うことにより、事業コストの削減や質の高い公共サービスの提供が期待される点です。

(仮称)柳島スポーツ公園整備事業については、PFI事業として、平成21年9月の基本構想の策定から始まり、平成26年12月に事業者と契約を締結、平成30年3月25日の開園を目指しています。契約期間は平成50年3月31日までとしており、開園後20年間の維持管理・運営を含んだ契約となっています。

現在は、スポーツ関係団体との調整や、市民からの意見等の集約を行いながら、開園前の議論を慎重に進めているところです。



▲茅ヶ崎市役所にて

## 神奈川県 横須賀市 PFI事業について （長井海の手公園）

日本で初めて、PFI事業により都市公園整備を行った横須賀市を視察しました。

長井海の手公園は、平成15年9月に事業者と契約を締結し、平成17年4月29日に開園しました。PFI事業としての契約期間は、平成27年3月31日までで終了しており、検討を重ねた結果、平成27年度より指定管理者制度を採用することを決定しました。

PFI事業としての継続が採用されなかった理由としては、営業権の譲渡など、民間の自由度は高いもののリスクの不透明さがあるからとのことでした。

初期投資回収のための収支のシミュレーション結果により、指定管理期間を8年として、事業者を募集し、指定管理者の選定を行いました。現在は、民間事業者とともに費用負担をして大型遊具を設置するなど、公園の整備を進めています。



▲横須賀市役所にて

# 行財政問題対策 特別委員会視察報告

視察者 澁谷 昌子・金子健太郎・原口 悠介  
森 裕文・大森 和夫・谷 展和  
南 良徳・岡田 好子

視察日 7月20日～7月21日

## 福岡県 大牟田市 行政評価・外部評価について

平成17年度から行政評価を本格導入している大牟田市を視察しました。行政評価とは、市が計画（Plan）し、実施（Do）しているさまざまな活動の、数値目標に対する達成度や進捗状況などを評価（Check）し、その結果を次の計画に生かし、常に改善（Action）していくサイクルを確立させることを目指した取組です。

本市でも今年度実施予定の、有識者、市民公募委員が評価を行う外部評価制度についても平成18年度から本格実施（平成24年度から休止）。制度の定着により外部評価委員と職員の評価結果の乖離が少なくなり、職員の意識改革が進んでいるとのことでした。

今年市制100周年を迎え、「選ばれるまち おおむた」の実現に向けシティプロモーションを推進中。結果重視から成果重視へ、限られた資源（ヒト、モノ、カネ）を有効活用できるよう、様々な事業に取り組んでいます。



▲大牟田市役所にて

## 福岡県 飯塚市 公共施設マネジメントに係る取組について

平成18年の1市4町合併を機会に、公共施設等のあり方についての検討、取組が進む飯塚市を視察しました。既存施設の集約、官民連携手法の取り入れ、小中一貫教育など先進的な事例があり、総務省ホームページにも取り上げられています。

平成20年度以降、公共施設等総合管理計画など主要となる方針・計画を順次策定。学校教育施設の更新に係る取組については全市的に小中一貫校として施設を集約することを原則とし、その施設整備にあたっては保護者や地域住民に対してアンケートを実施されたとのことでした。また、学校跡地の利活用策や、小中一貫教育を地域全体で支えていくことなど、保護者や地域住民が主体となった検討を行っています。

その他、コミュニティ活動の維持や、安全で安心なサービスを提供していくために、公共施設等の役割機能に応じた効率的で効果的な配置の実現に向け、事業を進めています。



▲飯塚市役所にて

# 管内視察報告

視察者 全議員

視察日 8月22日  
8月31日

## (仮称) 泉南阪南共立火葬場建設現場

平成30年度中の供用開始を目指す(仮称)泉南阪南共立火葬場建設現場を視察しました。泉南市、阪南市共同事業であり、民間の技術力を活用した設計・施工・維持管理を行うこととしています。



◀▲(仮称) 泉南阪南共立火葬場建設現場にて

# タブレット端末を活用した議会運営についての視察報告

視察者 全議員

視察日 8月25日

## 兵庫県丹波市・兵庫県篠山市

議会改革の一環としてICT(情報通信技術)を有効活用した議会運営を行うため、タブレット型端末を導入している丹波市・篠山市の2市を視察しました。

丹波市では議員有志からなるICT推進チーム、ICT活用チームの立ち上げ、また篠山市では、「篠山市議会における情報通信技術の活用を推進するための決議」を全会一致で採択するなどして運用開始。ペーパーレス化による経費削減や環境負荷の低減はもちろんのこと、資料の事前閲覧による審査の深まり等効果的・効率的な議会運営が実現。また、いかなるときも情報収集が可能となることで住民への情報提供の時間短縮が望める等情報伝達に対し、スピード感をもった議員活動が行えるようになったとのこと。



▲丹波市役所にて



▲篠山市役所にて

## 議会に足を運んでみませんか

泉南市議会は、市民みなさんの議会です。  
本会議は3月、6月、9月、12月の年4回。  
その他にも、重要な議案を審査する委員会なども開催しています。  
市民のみなさんのお越しをお待ちしています。  
また、一度ホームページをのぞいてみてください。

# 議会報告会を開催しました

議会報告会とは、議員が直接市民に対して、定例会や委員会の内容について報告を行い、市民からの質問等にお答えするものです。

今回は、平成29年8月5日（土）午後2時より泉南市埋蔵文化財センターと樽井防災コミュニティセンターの2ヵ所で、同時に開催いたしました。

当日は約20名の方にご参加いただき、多数のご意見・ご質問等をいただきました。今後も、充実した議会報告会を開催できるよう取り組んでまいります。

## 報告概要 総務産業常任委員会

「泉南市空家等対策の基本方針」、「（仮称）泉南市営りんくう公園の整備事業」、そして「防災対策」について、説明を行いました。

### ●泉南市空家等対策の基本方針

「泉南市空家等対策計画」の策定にあたり、「泉南市空家等対策の基本方針」として本市の空家等の現状について整理し、今後市全体として取り組むべき基本的な考え方がとりまとめられた。議会としては、その内容を十分に把握の上、必要な意見等を述べていきたい。

### ●（仮称）泉南市営りんくう公園整備事業

「府営りんくう公園」の泉南市域部分を借り入れ、新たに都市公園を設けてにぎわいを創出し、泉南市のまちづくりの拠点とすることを目指している。また、本事業は、民間の資金、企画力、経営能力及び技術的能力を最大限活用して、魅力ある都市公園の運営を実現することを目的としており、今年度中の事業者の選定を目指している。

### ●防災対策

市民の皆様には防災に関する情報を提供し、事前の備えに役立てていただくことを目的とし、今年2月に「泉南市 総合防災マップ」を作成し、3月に全戸配布を行った。最寄りの避難場所や避難経路の確認など、家庭や地域内での防災の取組の一助としていただきたい。



## 報告概要 厚生文教常任委員会

泉南市の教育行政における「現状と課題」、「教育問題審議会の答申と今後の取組」について説明を行いました。

議会としては、泉南市子どもの権利に関する条例を遵守し、子どもたちにとって、より良い教育環境が構築できるよう努めます。

### ●教育行政の現状と課題

泉南市の教育行政において、少子化による児童生徒数の減少、問題行動の増加、学校施設の老朽化等の様々な対処すべき課題がある。これらの課題に対し、教育委員会を先頭に学校や専門家、保護者や地域住民と連携し、様々な対策を講じることを目指す。

### ●教育問題審議会の答申と今後の取組

今年3月に教育問題審議会よりいただいた「泉南市教育振興基本計画の理念実現を図る学校規模適正化を含めた学校の在り方について」の答申を受け、今後5年程度で、保護者や地域住民等に対し、丁寧な説明・意見聴取を行った上で、小中一貫教育に向けての実施計画策定を目指すこととする。



## 質疑応答 意見交換

**市民** りんくうタウンへの宿泊施設誘致を進めているとのことだが、どのような形態（ビジネスもしくはリゾート）のホテル誘致を考えているのか。

**議会** 平成28年第3回定例会において、宿泊事業者のりんくうタウンへの進出促進のため、泉南市企業誘致促進条例の一部を改正し、宿泊事業者への奨励金の交付を可能にしたところである。宿泊施設の形態についての指定は行わないため、どちらの形態も可能性がある。

**市民** （仮称）泉南市営りんくう公園整備事業について、どのような方法で整備を進めるのか。

**議会** 本事業は、民間の資金と経営能力・技術力を活用し、公共施設等の設計・建設・改修・更新や維持管理・運営を行うPFIという手法を用いている。今年9月に実施方針の公表を行い、その後、特定事業の選定・公表へと進め、民間事業者からの提案を総合的に審査して事業者の選定を行う公募型プロポーザルを実施する予定である。民間事業者からの提案を期待してお待ちいただきたい。

**市民** 大雨等により高倉山の土砂崩壊が起こった場合、60件余りの家屋が被害に合う可能性があるとしてされている。土砂災害を防ぐ金網柵のようなものの設置を検討していただきたい。

**議会** 土砂災害の対策工事については、大阪府の所管事項であり、優先順位の高い箇所から順次実施しているところである。できるだけ早く対処してもらえよう要望を行っているところであり、今後も市を通じて話をしていきたいと考えている。

**市民** 砂川奇勝について、地盤が砂質土で崩れやすいため、付近に建つ家屋の崩落の危険性がある。維持管理について、市との対話の中で進めてほしい。

**議会** どういう形で対処できるかを含め、市と話を詰めていきたい。



## アンケートより

当日行いましたアンケートのご意見・ご感想欄にご記入いただいたコメントを、一部掲載させていただきます。

いただいたご意見等は、今後の議会活動に生かしてまいります。

- ・泉南市が活性化し、住みよい地域になるようなまちづくりに尽力していただきたい。
- ・四季を通じて、藤まつりのように他地域から泉南市を訪れてくれるようなイベントを定着させてほしい。

- ・小中一貫校がいいのかどうかすぐにはわかりかねるが、議論を深めていってほしい。
- ・議会報告会なので、議会とはどのようなもので、全体としてどう取り組んでいるかの報告があれば、なお良かったと思う。
- ・二元代表制の一翼を担う議会として、具体の事業内容を説明していただけることは良かったと思うが、議会として、それらの事業の何が課題で、どのような質疑応答があったのか、説明・報告があればと思う。

# 議案賛否一覧

賛否（○：賛成、×：反対、■：退席）※：議長職を執り行うため、賛否に加わりません。議長は賛否同数のときのみ裁決し、議案の可否を決定します。

議案番号	案 件 名	結果	自民党・創生会					公明党			大阪維新の会		新政せんなん		日本共産党		無所属	無所属	
			古谷公俊	堀口和弘	田畑仁	谷展和	南良徳	澁谷昌子	竹田光良	岡田好子	山本優真	原口悠介	河部優	金子健太郎	和氣信子	大森和夫	梶本茂麿	森裕文	
京南監報告第8.9.10号	例月現金出納検査結果報告	報告済	報告事項のため採決はとりません																
報告第1号	平成28年度決算に基づく泉南市健全化判断比率について	報告済	報告事項のため採決はとりません																
報告第2号	平成28年度大阪府泉南市下水道事業特別会計決算に基づく資金不足比率について	報告済	報告事項のため採決はとりません																
報告第3号	平成28年度泉南市水道事業会計決算に基づく資金不足比率について	報告済	報告事項のため採決はとりません																
議案第1号	泉南市固定資産評価審査委員会委員の選任について（佐藤 さゆき氏）	原案同意	○	○															
議案第2号	工事請負契約の締結について	原案可決	○	■															
議案第3号	調停の申立てについて	原案可決	○	○															
議案第4号	泉南市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○											×	×			
議案第5号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○															
議案第6号	職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○															
議案第7号	福祉医療費助成制度の再構築に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決	○	○											×	×			
議案第8号	平成29年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○											×	×			
議案第9号	平成29年度大阪府泉南市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○															
議案第10号	平成29年度大阪府泉南市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○															
議案第11号	平成29年度大阪府泉南市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○															
議案第12号	平成29年度大阪府泉南市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	※														
議案第13号	平成29年度泉南市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○															
議案第14号	平成28年度大阪府泉南市一般会計歳入歳出決算認定について	原案不認定	×	×										■	×	×	×	×	×
議案第15号	平成28年度大阪府泉南市樽井地区財産区会計歳入歳出決算認定について	原案不認定	×	×										■	×	×	×	×	×
議案第16号～25号	平成28年度大阪府泉南市狐池財産区会計歳入歳出決算認定について ほか9件	原案不認定	×	×										■	×	×	×	×	×
議案第26号	平成28年度大阪府泉南市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案不認定	×	×										■	×	×	×	×	×
議案第27号	平成28年度大阪府泉南市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案不認定	×	×										■	×	×	×	×	×
議案第28号	平成28年度大阪府泉南市汚水処理施設管理特別会計歳入歳出決算認定について	原案不認定	×	×										■	×	×	×	×	×
議案第29号	平成28年度大阪府泉南市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案不認定	×	×										■	×	×	×	×	×
議案第30号	平成28年度大阪府泉南市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案不認定	×	×										■	×	×	×	×	×
議案第31号	平成28年度大阪府泉南市公共用地取得事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案不認定	×	×										■	×	×	×	×	×
議案第32号	平成28年度泉南市水道事業会計決算認定について	原案不認定	×	×										■	×	×	×	×	×
議案第33号	平成29年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第4号）	原案可決	■	■										○	○	○	○	○	■
	閉会中の継続調査について	継続調査	■	■										○	○	○	○	○	■

議会だよりに対するご意見・ご感想をお寄せください。  
〒590-0592(住所不要)  
泉南市議会事務局  
TEL 483-0008 FAX 484-2085  
e-mail : gikai@city.sennan.lg.jp

委員長／大森 和夫  
副委員長／森 裕文  
委員／山本 優真  
金子健太郎  
澁谷 昌子  
谷 展和

## 議会報編集委員会

読みやすい、とつつきやすい「議会だより」を目指し、リニューアルしました。議会や議員を身近に感じてもらえれば幸いです。前号で紹介した議会報告会も無事終わりました。ご協力ありがとうございました。

## 編集後記